

平成23年度病害虫発生予報第8号(11月予報)

＜お知らせ＞ 平成23年3月末をもって、北部駐在は閉所となりました。

今月のトピックス

ミナミトゲヘリカメムシ(かんきつ類)

学名 : *Paradasynus spinosus*



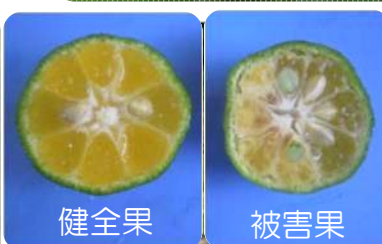
成虫



幼虫



ヤブニッケイ葉上の越冬成虫



健全果

被害果



落果状況

生態と被害

成虫は体長16～23mm、淡黄褐色で触覚は赤色を帯びる。幼虫は頭部および胸部が黒色で、腹部は鮮やかな紅色である。クスノキ科のヤブニッケイ等で成虫越冬し、晩春に着果しているクスノキ科のタブノキ等に移動する。その後、シークワサーなどの果実肥大期にあるかんきつ類に飛来し、吸汁加害する。

かんきつ園での成虫の発生は5～11月、幼虫は6～11月まで確認され、成幼虫ともに果実を加害する。シークワサーでは6～7月に被害が集中し、この時期の被害果の多くは落下するが、8月以降の被害果実の多くは落下することなく傷果や果肉がすかすかになる。若齢期から中齢期にかけては集団で果実を加害するが、終齢期以降は園全体に分散し被害を与える。

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=119>